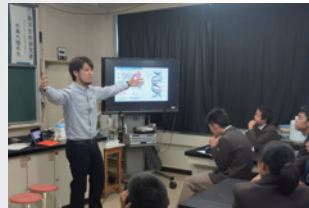




中学生が特別授業「ハローワーク狭山台」を受講



10月14日(土)に、狭山台中学校の全校生徒627人を対象に、特別授業「ハローワーク狭山台」が行われました。

生徒一人ひとりの勤労観や職業観を育てようと、職業人を講師に招き、働くことの大切さや喜び、中学生へのメッセージなどをお話いただくもので、この日は、カメラマンや看護師、保育士、警察官などが講師として登場し、23講座を開講しました。

生徒たちからは、「興味のあることに積極的に挑戦することの大切さを感じた」「交友の幅を広げ、多くの人たちと親しい関係を作っておくことが必要だと分かった」などの声が聞かれ、将来のことを考える貴重な体験となりました。

語学指導助手

マシュー・ジェームス・ヒルさん



Hello, Sayama. My name is Matthew James Hill. I'm from England. The last time I wrote for this newsletter was 12 years ago when I first started working in Sayama. I've taught so many of the city's kids, and had two of my own in this 12 years! Playing with my kids, teaching them how to behave, teaching them English in an interesting way, cleaning, and cooking... being a parent is a hard work!

I am teaching in Sanno JHS now. I want to tell students how interesting English is. I also visit Sanno ES and Sayamadai ES. You've met me at English Summer Camp or will see me at English Festival in February. Don't be shy in saying "Hi" if you see me around. See you!

こんにちは。イングランドから来た、マシュー・ジェームス・ヒルです。このコーナーに登場するのは12年ぶりです。この間、多くのさやまっ子たちと出会い、そして、私自身も二人の子を持つ父親になりました。子ども達と遊んだり、しつけや掃除、料理などをしたり、親の大変さを実感しています。

現在、山王中学校に勤務しています。英語の楽しさを伝え、興味を持ってもらえるよう心掛けています。山王小学校や狭山台小学校にも訪問しています。英語サマーキャンプで会った皆さん、2月の英語フェスティバルで、また会えるかもしれませんね。そのときは、恥ずかしがらずに「Hi!」と声を掛けてください。では、また!(英文の要約)

心技を高めて的を射る

10月3日~26日/初心者弓道教室(市民総合体育館)

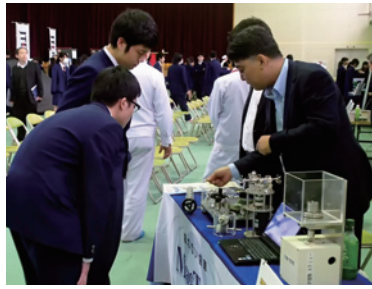


技術と人格を磨き、的を射抜く武道。16人が参加し、射術の基本動作「射法八節」を学びました。背筋を伸ばし、弓を引く姿から、射手の緊張が伝わります。

モノづくりの魅力や楽しさに触れる

10月28日(土)/モノづくり企業フェス! in狭山経済高校

市内の企業30社が参加し、オンリーワンの技術や製品を紹介。モノづくり体験も行われ、高校生に地元企業への就職を促す契機となりました。



28年度さやま市民大学地域ジャーナル講座の修了生がお届けします さやま・レポート 狭山自慢⑦



市民の憩いの場 としとらず公園

「不老川」は、その昔、雨が少ない冬に川が干上がり、年を越さないことから「年不取川」と呼ばれています。また、地元には「節分の晩に、川にかかる橋の下で一夜を明かすと、齢をとらない」という伝説も残っています。

昭和40年代、流域人口の急増により水質が悪化し、昭和58年から3年連続で日本一汚い川となってしまいました。こうした中、「不老川をきれいにする会」を中心に、市民、企業、学校、行政が一体となって浄化活動を続け、今ではアユが生息できるほどきれいな川に戻っています。西武線が通る橋の下流の河畔林では、春に希少種のニリンソウが咲き、お盆にはキツネノカミソリの群生が見られます。山王中学校そばの「としとらず公園」は、東屋や花壇、遊歩道も整備され、川遊びもできる市民の憩いの場になっています。また、運が良ければカワセミに出会えるかもしれません。ぜひ一度、訪ねてみてはいかがでしょうか。

◆としとらず公園 所在地南入曽35-24 問合せ環境課へ内線3681

地域で守り受け継がれる伝統芸能

10月14・15日(土・日)/入曽の獅子舞、笹井豊年足踊り(入曽・水富地区)

市内各地の神社や寺院で、五穀豊穡を願う大祭が執り行われました。金剛院と入間野神社では、笛や太鼓、ささらの音が響く中、「入曽の獅子舞」(県指定無形民俗文化財)が奉納されました。また、笹井白鬚神社では、仰向けに寝た演者が両脚を立て、足の甲に面をつけ、お囃子に合わせて踊る「笹井豊年足踊り」(市指定無形文化財)が奉納され、そのユーモラスな踊りが見物に訪れた人たちを魅了していました。



金剛院に奉納された、三頭の獅子舞(入曽の獅子舞)



「笹井豊年足踊り」では、白狐や獅子頭の舞も披露されました

食を通して深める地域の絆

10月8日(日)/おしんぼ祭り(狭山元気プラザ)

全国から多くの方が移り住んだ狭山台地区の特色を生かし、地域の住民がそれぞれ生まれ育ったふるさとの郷土料理や狭山の食材を使った創作料理を披露する食のお祭り。1,000人を超える来場者は、手作り料理に舌鼓を打ちながら、食欲の秋を満喫しました。



郷土料理などのほか災害用非常食をアレンジした試食コーナーも



あなたが写っていませんか? 広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

入間川を炎で彩る「火」「音」「食」の祭典

10月8日(日)/灯の川2017(入間川河川敷)

川に親しみ、源流域の森に想いを馳せてもらおうと、10年前に始まった市民手作りの祭典。間伐材を使った「森のろうそく」に魅了された20,000人を超える来場者は、グルメを堪能したり、和太鼓やバンドの演奏などを楽しんだり、秋の夕べを過ごしました。



「森のろうそく」と「大篝火」の競演は最大の見せ場です

交流と健康増進に向けたシニアのスポーツ大会

10月24日(火)/エンジョイスports大会(柏原河川敷公園)

ゲートボール、グラウンドゴルフ、パターゴルフ、ペタンの4つの種目を同時に開催する大会に、370人以上の元気なシニアが参加しました。会話を楽しみながらスポーツに親しみ、「健康づくり」「体力づくり」「仲間づくり」の輪が広がりました。



集中してボールの行方を見守ります